

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)

【公開番号】特開 2017-57390 (P2017-57390A)

【公開日】平成 29 年 3 月 23 日 (2017.3.23)

【年通号数】公開・登録公報 2017-012

【出願番号】特願 2016-181457 (P2016-181457)

【国際特許分類】

C 0 8 L 1/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/05 (2006.01)

C 0 8 K 3/20 (2006.01)

C 0 8 L 1/08 (2006.01)

D 0 1 F 2/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 1/02

C 0 8 K 5/05

C 0 8 K 3/20

C 0 8 L 1/08

D 0 1 F 2/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 24 日 (2017.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

微細繊維状セルロースの含有量が 5 質量% 以上である微細繊維状セルロース含有物であって、下記試料が以下の条件 A 及び条件 B を満たす微細繊維状セルロース含有物：

条件 A： B 型粘度計を用いて 3 r p m、2 5 で測定される粘度が 8 0 0 0 m P a ・ s 以上である。

条件 B： ヘーズ値が 1 0 % 以上 5 0 % 以下である。

但し、前記試料は、前記微細繊維状セルロース含有物を固形分濃度が 0 . 4 質量% となるように純水中に添加し、ディスペーザーにて 1 5 0 0 r p m、5 分の条件で攪拌した試料である。

【請求項 2】

有機溶媒をさらに含む、請求項 1 に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 3】

有機溶媒がイソプロピルアルコールである、請求項 2 に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 4】

水をさらに含む、請求項 2 又は 3 に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 5】

前記微細繊維状セルロースがイオン性置換基を有する、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 6】

前記微細繊維状セルロースがリン酸基を有する、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の

微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 7】

前記微細繊維状セルロースにおけるリン酸基の量が、 0.5 mmol/g 以上である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 8】

微細繊維状セルロースの含有量が、 $95\text{ 質量}\%$ 以下である、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 9】

平均繊維幅が $1\text{ }\mu\text{m}$ より大きい粗大繊維状セルロースをさらに含む、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 10】

前記粗大繊維状セルロースの繊維長さが $10\text{ }\mu\text{m}$ 以上である、請求項 9 に記載の微細繊維状セルロース含有物。

【請求項 11】

粉粒状である、請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の微細繊維状セルロース含有物。